コーポレートPPDM

大師堂清美*　小山内幹夫**
中島　靖*　田中研二***
吉岡義弘*　桑田隆行***

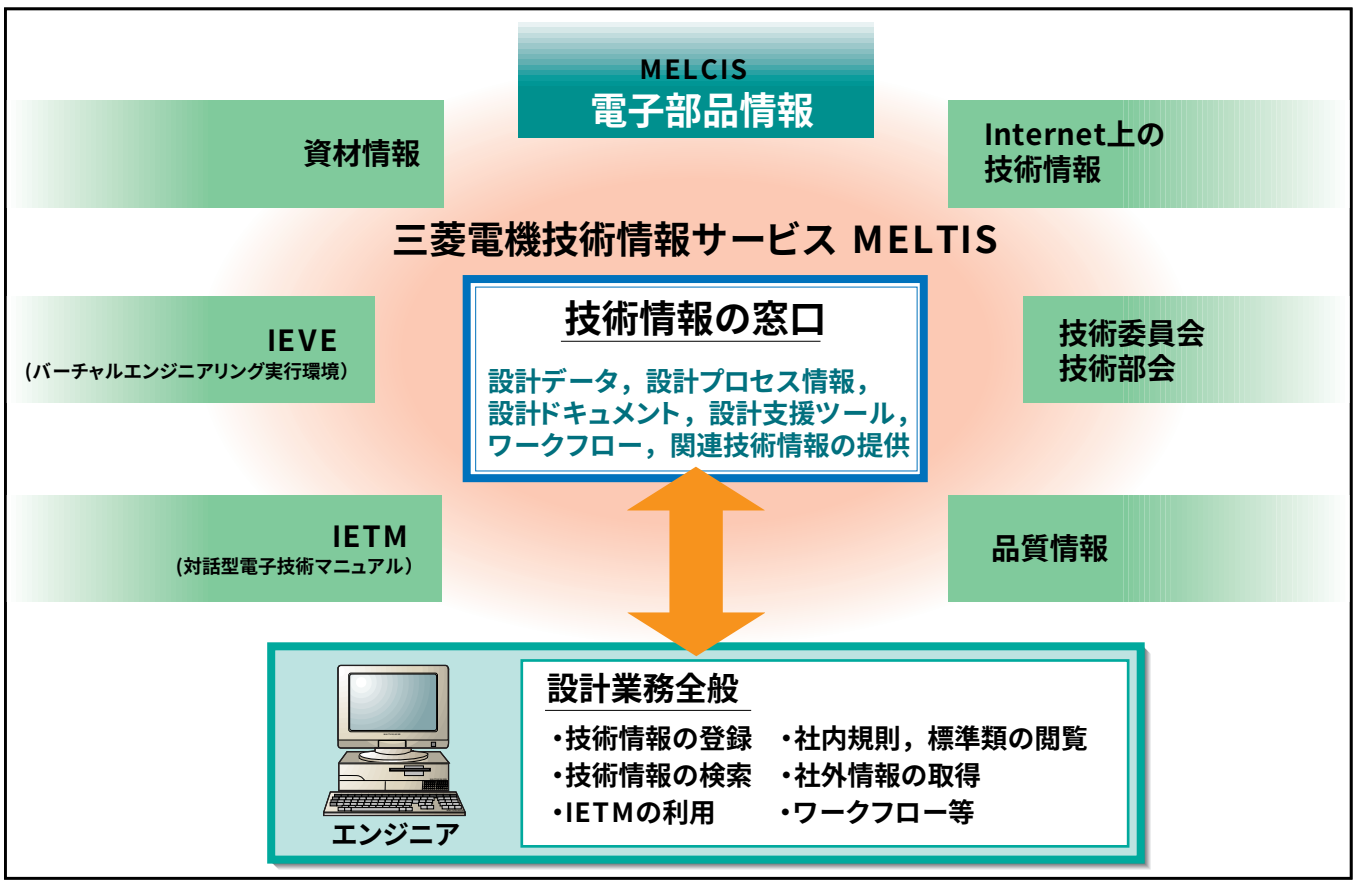
要　旨

三菱電機は，国内外の製作所，事業所，工場，研究所など多くの設計生産拠点に分散している総合電機メーカーである。

各拠点では，設計生産環境や業務分析により，生産管理システムや，CAE／CAD／CAMシステム間のディジタルデータによるシームレス化を推進して，各拠点ごとに，効果の出る最適なCALS／PPDM(Process & Products Data Management)の実践による業務革新と設計の生産性向上が達成されつつある。

コーポレートPPDMは，企業レベルすなわち全社的観点から，複数拠点で参照する部品情報や，各拠点で保有している品質情報・資材(購買)情報などの社内情報を種類別に一元化し，かつ複数拠点間横通し情報として有効活用することで，全社的な標準化促進による品質向上，原価低減，工期短縮を図り，各拠点での設計生産性向上等に寄与することを目的としている。

さらに，コーポレートPPDMの役割として，全社のあらゆる分野の技術者が自席の端末でイントラネット／インターネットWWW(World Wide Web)を活用して，業務に必要な社内外の最適情報を迅速に収集できる環境を提供する“技術情報の窓口”機能を備え，技術資料の登録・請求業務のワークフローや，対話型電子技術マニュアル(IETM)等を整備して，技術者の経験年数に依存しない専門能力の確保・維持を支援することで，あらゆる分野の技術者の生産性向上をねらいとしている。



コーポレートPPDMの概念

コーポレートPPDMは，①製作所や事業所等の各拠点に分散している社内情報を種類別に一元化して全社で共有し有効活用するための情報サービス機能群と，②各拠点のあらゆる分野の業務に必要とする社内外の最適情報を技術者が自席の端末からイントラネット／インターネットWWWを活用して即座に検索閲覧入手できる“技術情報の窓口”機能を備えた三菱電機技術情報サービス“MELTIS”で構成している。

*三菱電機(株)設計システム技術センター　**同生産技術部　***三菱電機エンジニアリング(株)